

えがいのたね



大田区立東蒲小学校

校長 鈴木 裕二

養護教諭 島田 早津樹



No.1 1

3学期が始まって約3週間が経ちました。東蒲小学校では、1月の半ば頃より、インフルエンザB型に感染する人が増えました。区内でもインフルエンザA型、B型の流行による学級閉鎖を実施する小・中学校が多く出ました。

あらゆる感染症の予防法は、手洗い・うがい・マスク着用の徹底と体の抵抗力を落とさないための規則正しい生活（食事、運動、睡眠）です。一人一人ができることを確実にいき、感染症予防に努めていきましょう。

かぜとインフルエンザのちがい



インフルエンザは、普通の風邪と違い、感染力も症状も強いのが特徴です。

かぜ(普通感冒)		インフルエンザ
上気道症状	症状の現れ方	全身症状
緩やか	症状の進み具合	急激
37℃～38℃ (熱が出ないこともある)	発熱 	38℃以上の高熱
くしゃみ、鼻水、のどの痛み、鼻水、鼻づまり等	主な症状 	頭痛、咳、のどの痛み、鼻水、食欲不振、筋肉痛、関節痛、全身倦怠感等
ライノウイルス、コロナウイルス、アデノウイルス等	原因となるウイルス	インフルエンザウイルス

本校では、インフルエンザA型が運動会前頃から出始め、5月～6月にかけてと秋の音楽会前後の2回大きな流行がありました。

年が明けて、1月半ば頃より、インフルエンザB型に感染する人が学年を問わず増えてきています。

学校医の高橋礼子先生によると、インフルエンザB型は、療養期間（熱が出た次の日から数えて5日間、熱が下がった次の日から2日間を経過）を過ぎてからも、再び、熱が上がったり、体調が悪くなったりする（二峰性）ケースがあるということです。「**しっかり体を休めることと、水分を十分に取ることが回復には不可欠です。**」とおっしゃっていました。

新型コロナ感染症も流行しています！



1月に入ってから、全国的に新型コロナウイルス感染症の感染報告が急激に増加しており、流行の第10波に入ったと言われています。今までのオミクロンBA.2から、新しい変異株であるJN.1が主流になりつつあります。本校でも、1月下旬から感染報告が出ています。

新型コロナウイルス JN.1 の症状



のどの痛み



高熱



咳



関節痛

他にも、全国的に呼吸器感染症が急増しており、この冬は、**咽頭結膜熱（プール熱）、RSウイルス感染症、溶連菌感染症などに子どもが多く感染している**ということです。

2月は3連休が2回あり、人の移動が多くあることが予想されます。変異株 JN.1 は、すでにアメリカで大流行し、感染力が非常に強いとされているので注意が必要です。

手洗い・うがい、規則正しい生活など、基本的な感染症予防策が重要になってきますので、引き続き、ご家庭でも感染予防に努めていただきたいと思います。

また、学級内で感染症が流行してきた場合は、マスクの着用を推奨しています。担任からお知らせしますので、いつでも着用できるようにマスク（給食当番用と兼ねて可）をお子さんに持たせていただくとありがたいです。ご協力をお願いいたします。



3学期の保健指導

保護者のかたへ

東蒲小では、2学期、3学期の身体測定時に、15～20分間の保健指導を全学年に行っています。それぞれの学年で実施した保健指導の内容をご紹介します。

<5・6年生>

高学年には、「性の多様性」についての指導を行いました。

心と体の性が一致しない「トランスジェンダー」とよばれる人は、300人に1人の割合でいること、また、性的指向（恋愛の対象となる人）が同性である人や両性である人がいることについても学びました。

性的少数者（セクシュアルマイノリティ）は、人口の約9.7%おり（電通調べ）、その割合は、全国の「佐藤」「鈴木」「高橋」「田中」さん、「渡辺」「伊藤」「中村」「小林」「山本」さん（苗字）を合わせた割合とほぼ同じといわれています。決して少ない数字ではありません。

今後の人生において、同性を好きになったり、両性を好きになったりすることがあるかもしれません。誰も人を好きにならないかもしれません。

それは、決して特別なことではなく、そのことで悩む必要は全くないこと、それよりも、自分らしく生きることのほうが大切であるということをお伝えしました。

セクシュアルマイノリティとは？
(性的) (少数者)

女を女を好きになる
レスビアン

男を男を好きになる
ゲイ

男も女も好きになる
バイセクシュアル

体と心の性がちがう
(性同一性障害も含む)
トランスジェンダー

L G B T

★このわく1に当てはまらない人もいます

「性」は多様なもの

10人いれば10通りの性があるということ。男女に二分されるものではないということ。

セクシュアルマイノリティの人は、どれくらいの割合でいるの？

日本の人口の約9.7% (約1000万人) いると言われています。みなさんは、セクシュアルマイノリティの人に出会ったことがありますか？

では、佐藤さん、鈴木さん、高橋さん、田中さん、渡辺さん、伊藤さん、中村さん、小林さん、山本さんという苗字の人に会ったことがありますか？
これらの苗字の人の割合は、人口の約9.6%

ちがいのちがいを考えよう

▶ これからいろんな「ちがい」を出すので、

- ① 「あっていい (そのままでもよい) ちがい」
- ② 「あってはいけない (変えたほうがよい) ちがい」

2つのうちのどれに当てはまるか考えてみよう！

▶ どんなことをもとにして考えたらいいかな？ (根拠)

ちがいのちがい④

▶ お正月にいとこのE君とトランプで遊んでいたFさん。しんせきの人から「あなたは、女の子なんだから、台所に来てご飯の準備を手伝いなさい。」と言われた。E君は、何も言われなかった。



<3・4年生>

中学年には、「ちがいのちがいを考えよう」というテーマで、「ジェンダー」についての指導を行いました。「ジェンダー」とは、これは男性らしい、これは女性らしいと決めるなど、社会や文化の中でつくられた性別に対するイメージや考え方のことです。

今まで「あたりまえ」と思っていたことや「何気なく」していることが、偏見や差別につながっていたり、その人らしさを否定したりしていないかということに気づいてもらいたいと思い、(高学年での性の多様性の指導に繋げるため)このテーマを設定しました。

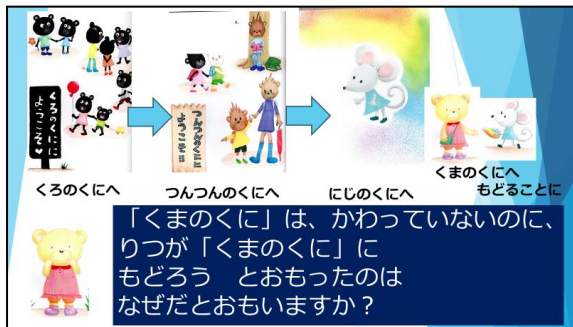
様々なシチュエーションを提示しながら、「自分らしさ」「その人らしさ」を大切にしている「ちがい」なのか、そうではないのかということをお伝えし、3、4年生全員で考えました。

「あたりまえ」だと思っていることにも、「本当にそれでいいのかな？」と立ち止まって、よく考えることが大切であるということをみんなで学びました。

「男女に関係なく、好きなものや自分の得意なことを大切にすべき。」という意見が児童から出されました。中には、「男らしさや女らしさなんて言うのは、昭和の時代だ。」とつぶやく児童もいました。



作 ながみつ まき 絵 いのうえゆうこ
リーブル出版2016初版



ちがいのちがい⑤

▶ G君は、かわいらしいお人形やアクセサリーが大好き。Hさんは格闘技が大好き。



<1・2年生>

低学年には、「りつとにじのたね」という絵本を読み聞かせしてから、「自分らしさを大切にしよう」というテーマで指導しました。

くまのりつは、お花やかわいいものが大好きな男の子。そんなりつを同級生たちは笑います。傷ついたりつは、「くまのくに」を飛び出します。

「くまのくに」や「つんつんのくに」でも「みんなとちがう」ことを理由に仲間外れにされてしまったりつが、最後にたどりついたのが「にじのくに」です。

「にじのくに」でねずみのチウと出会ったりつは、みんな一人一人ちがうからこそ助け合えること、ちがうということは素敵なことだと教えられます。

そして、りつは「くまのくにに戻ろう。」と決心します。

児童に「くまのくにには、変わっていないはずなのに、りつが「くまのくに」に戻ろうと思ったのはなぜだと思いますか？」とたずねたところ「ちがうって素敵なことだということを伝えたかったから。」「自分の素敵なおとこに気付けたから。」という意見が出ました。

さらに、「かわいいものが好きな男の子がいたっていい。」「自分の好きなものを好きと言えるほうがいい。」と発言した児童もいました。「自分らしさ」と、それらを認め合えることの大切さを全員で考える時間となりました。